

## 学長の業績評価について

令和6年10月28日  
京都府立大学学長選考会議

京都府立大学学長業績評価規程に基づき、塚本 康浩 学長の令和5年度の業績評価を行いましたので、同規程第6条の規定により、下記のとおりその結果を公表します。

### 記

#### 1 評価方法

学長から提出のあった「所信表明に係る業務の実施状況（学長の自己評価）」について、学長ヒアリングを行い、評価項目の「所信表明書等の達成状況」を確認した。

#### 2 評価結果

京都府立大学の学長として、学内外の声に耳を傾けて、その職責を誠実に果たし、大学運営・改革にスピード感をもって取り組み、着実に成果を挙げているものと高く評価できる。

（特記事項）

- 学部学科再編（5学部12学科の総合大学）を達成し、また、文理融合型大学院「食の文化学位プログラム」を設置するなど、令和6年4月からの新生・京都府立大学を実現させた。
- 農林業系専門分野の附属高校（系属高校）の設置に向けて、京都府、京都府教育委員会との協議を積極的に進め、設置時期（令和8年4月）の公表等に向けた調整を進めた。
- 海外の大学との交流関係の構築に重点的に取り組み、令和5年度は新たに15校と協定を締結し、また、アジア諸国への協定校開拓とシンガポールの学生との交流を目指して、シンガポール・オフィスを開設した。

（参考）

- 評価のスケジュール
  - 8月30日（金） 評価手順の協議・決定
  - 10月28日（月） 学長ヒアリングの実施評価内容の協議、評価結果のとりまとめ
- 学長選考会議委員
  - 八田 英二（学校法人同志社 総長・理事長）
  - 田中 誠二（学校法人大和学園 理事長）
  - 藤井 和男（京都府公立大学法人 理事・事務総長）
  - 川分 圭子（京都府立大学 文学部長）
  - 服部 敬子（ 同 公共政策学部長）
  - 古田 裕三（ 同 生命環境科学研究科長）